

JFIR 公開ウェビナー（オンライン開催） 「フランス大統領選挙：決選投票前夜」のご案内

本公開ウェビナーは、諸般の事情により3月31日の開催を急遽見送らせていただきましたが、この度、下記要領のとおり**4月21日（木）**に開催する運びになりましたので、改めてご案内申し上げます。

日本国際フォーラムは、日仏知的交流「日仏対話週間」実行委員会との共催、日仏会館との後援および「欧州政策パネル」の協力により、来る**4月21日（木）**に下記要領にて公開ウェビナー「フランス大統領選挙：決選投票前夜」を開催いたします。

コロナ禍とウクライナ戦争で影が薄くなっておりますが、4月10日と24日にフランス大統領選挙が行われます。前回2017年の大統領選挙では中道派のマクロンと極右政党「国民連合」ルベンの対決として、フランスで極右政権の誕生かと騒がれました。ルベンの政党は多党分立政治のフランスでは単独で1-2位の支持率を得る勢力ですが、決選投票では有力政党と協力できず、過半数を得ることはできません。今回は極右にもう一人有力候補が現れ、混戦状態も予想されます。

日本ではこのように右傾化しているフランス政治事情が今一つ正確に理解されているとは言えないように思います。本ウェビナーでは、フランスの現在の政治の現実とその背景にある内外の事情について日仏双方の有識者の方々をお迎えし、皆様と議論できればと考えております。

なお、本プロジェクトは、2010年から日仏間で不定期に実施してきた日仏社会科学研究者を中心とした知的交流企画を母体としています。2012年からは第1期として三回シリーズで東京とパリで毎年交互にシンポジウムを開催してきました。2017年度からは第2期日仏知的交流企画を開始し、2018年には日仏外交関係160周年記念行事の一環として、国際交流基金主催による公式行事として4日間にわたってパリ（パリ大学・日本文化会館など）で連続シンポジウムを開催いたしました。

また、2016年にはその成果をまとめた提言報告集（『日仏対話週間「グローバルプレイヤーとしての日仏協力』日仏会議実行委員会・東京外国語大学国際関係研究所）、2018年にも『フランス新政権と日仏協力』（Fondation pour l'Innovation Politique）を出版しました。その間、国際交流基金、日本学術振興会、日仏会館、国際問題研究所による協力を得て企画を実現することができました。

しかし、その後コロナ禍もあり、活動を中断しておりましたが、この度、当フォーラムが共催して再開の運びとなりました。日仏会館はじめほかの機関ともこれまで同様に協力関係を維持していくつもりでおります。

記

1. 日 時：2022年4月21日（木）17:00-18:45（Zoom 開室は16:50から）
2. 開催形式：オンライン形式（Zoom ウェビナー）
3. 参加費：無料（日仏同時通訳付）
4. 登壇者：

挨拶

渡辺まゆ（JFIR 理事長）

ニコラ・ティリエ（在京フランス大使館次席/公使）

パネリスト（講演者/コメント）

ドミニック・レニエ（日仏知的交流「日仏対話週間」実行委員会フランス側代表・FONDAPOL 仏政治刷新研究基金代表・パリ政治学院教授）

パスカル・ペリノー（CEVIPOF 前所長・パリ政治学院名誉教授）

中島厚志（日仏会館理事長）

渡邊啓貴（JFIR 上席研究員/理事・日仏知的交流「日仏対話週間」実行委員会委員長・帝京大学教授・東京外国語大学名誉教授 兼司会）

5. 申込方法：web フォーム(<https://forms.gle/TUwf5SfcGKcxL6jY8> ※上記 QR コード) からアクセスするか、または、下記「出席回答用紙」に必要事項を必ずご記入の上、メール (jfir@jfir.or.jp) または Fax (03-3589-5120) にて 4月19日(火) までにお申し込み下さい。お申込みいただいた皆様には、会合前日までにメールにて、Zoom 参加 URL、パスワード等の詳細を送信いたします。



出席回答用紙 (2022年4月21日公開ウェビナー)

送信先：公益財団法人日本国際フォーラム事務局 (担当：高畑)

問合せ先： jfir@jfir.or.jp までお問合せください。

出席します

御芳名

御肩書

御連絡先 (TEL)

(FAX)

E-mail